

国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部にて 筋病理診断を受け筋疾患と診断された方へ

このたび、国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部にて、診断的検査で使用された凍結骨格筋および培養細胞の一部を用いて研究を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

この研究に対し検体の一部を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の検体の一部を利用・提供してほしくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供してほしくないと申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

1978 年 1 月 1 日より 2026 年 12 月 31 日までの間に、国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部にて筋病理診断を受けられて炎症性筋疾患またはその類縁疾患と診断された方

2. 試料情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名：国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属・氏名：疾病研究第一部・西野 一三

3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：炎症性筋疾患とその類縁疾患におけるオミックス解析による病態機序の解明

研究期間：研究実施許可受領後から 2030 年 3 月 31 日まで

研究代表者(研究責任者)：国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部・西野 一三
(共同研究機関)

同志社大学 神経生理研究室 研究責任者 池川雅哉

4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

試料：凍結筋、筋培養細胞、皮膚培養細胞（いずれも残余検体）

(取得方法) 診療の一環で採取

情報等：年齢、性別、診断名、臨床経過、血清学的・筋病理学的・遺伝学的検査の検査結果

(取得方法) 診療録から入手

5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究の目的は、筋疾患診断支援事業で行った筋レポジトリを基盤とし、炎症性筋疾患またはその類縁疾患と診断された患者様の凍結筋、培養細胞の残余検体を、共同研究先である同志社大学へ提供し、解析を行う目的です。将来的には、この研究は本疾患の病態解明や治療薬開発に役立つと考えています。全ての解析は国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部および共同研究機関である新潟大学で行われます。提供を行う際には、研究計画に従い、診療情報等の個人情報加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属:疾病研究第一部 氏名:西野 一三

電話番号:042-341-2711

e-mail:mbx※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）